

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	企画部総務課		■担当係	統計係
■評価事業名称	北上市統計調査員協議会運営費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	010200 - 406	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり		
	■基本施策	05 効果的な行政運営と強固な財政基盤の構築		
	■施策	01 効果的かつ効率的な行政経営の推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	北上市統計調査員協議会に対して運営費を補助することにより、会員の資質の向上を図り、もって統計調査の円滑な実施を図る。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	北上市統計調査員協議会運営費補助金	統計調査員	補助金額100,000円協議会会員数260人(7支部)総会の開催(参加95人)役員と支部との研修会開催1回(江釣子支部)	助金額100,000円協議会会員数258人(7支部)総会の開催(参加95人)役員と支部との研修会開催1回(江釣子支部)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費	100	100	102	109	
人件費	74	75	382	1,691	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	174	175	484	1,800	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	役員と支部との合同研修	1	1	2	1	7支部順番に役員と合同研修会を開催している。
02	役員会	4	3	4	4	毎年3~4回開催
03	調査員数	269	265	262	258	毎年4月1日を基準日とする。

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

運営費の補助により、研修会を充実させ、会員の資質向上を図っている。調査に非協力的な世帯が増えている中、統計調査の円滑な実施を図ることにつながっている。

問題点・課題等

会員の減少と高齢化が課題。調査への協力が得られにくくなっており、調査員業務の厳しさから成り手がいない。長年従事してきた方が辞めると、そのまま減っていく傾向がある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

国・県・市が実施する統計調査の実施のため、調査員の確保は必須である。調査員の資質向上が求められる。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了